

デンタルスタッフ・ミライ・プロジェクト ニュース

vol.39

演題

下野先生に
聞いてみた

1.13

SUN

10:00~16:00 ピュアリティまきび

イオンモール岡山となり

1日参加 ①歯科医師 5,000円 ②歯科医師以外のスタッフ 2,000円

半日参加 ③歯科医師 3,000円 ④歯科医師以外のスタッフ 1,000円

*参加費は当日受付にてお支払い下さい *昼食は各自でご用意下さい。

会員(他県含む)医療機関限定企画 1医院6名まで受付

午前の部はDH向けを中心に、午後の部はDr向けにご講演頂きます。

1. ペリオに関して

午前
第1部

- ①SRP時のセメント質削去はどこまでやるべきか?
- ②BOP(プロービング時の出血)の意義は?
- ③歯周ポケット内では何が起きているのか?
- ④歯周ポケットはどのように形成されるのか?
- ⑤歯周病の進行に関与しているのは、炎症か?力か?
- ⑥垂直性骨欠損には力が関与しているのか?
- ⑦妊娠時の歯肉に炎症が発生したり、増悪するのはなぜか?
- ⑧喫煙が歯周病のリスクファクターで歯周治療に影響を及ぼすのはなぜか?
- ⑨糖尿病と歯周病がともに影響を与えるのはなぜか?
- ⑩歯周基本治療はなぜ重要なのか?
- ⑪なぜ3壁性骨欠損のときは骨が良く再生するのか?
- ⑫歯肉のクリーピングは長い上皮性付着の結合組織性付着への置換を意味するのか?
- ⑬なぜ歯肉退縮は起きるのか?
- ⑭セメント質剥離はどこに起こるのか?などに答えます。

2. インプラントについて

午後
第2部

- ⑮インプラント周囲炎は歯周炎と同じか?治療法は同じで良いのか?
- ⑯インプラント周囲炎ではなぜ皿状(井状?湯飲み状)の骨欠損は起こるのか?について説明します。

3. エンドに関する臨床的疑問

- ⑰切削による摩擦熱が歯髄に与える影響は?
- ⑱ブラキシズムやTCHから知覚過敏症が生じるメカニズムは?
- ⑲直接覆髄を成功させるために重要なことは?
- ⑳接着性レジンによるハイブリッド層だけが歯髄を保護できるといわれるが、これは間接覆髄の場合を指すのか?
- ㉑Dentin bridgeは歯髄を保護できないといわれているが、Dentin bridgeは可能なら「ない」方が良いのか?
- ㉒第三象牙質ができてくる時間はどのくらいか?(適切なリエントリーの時期は?)
- ㉓根管治療後の治癒のスピードは?
- ㉔リバスクラリゼーション処置後の治癒のメカニズムは?
- ㉕MTAの特性は?
- ㉖水酸化カルシウムの長期貼薬は歯根象牙質を弱体化させるという報告があるが本当か?また、MTAセメントで根管充填を行った際にも歯根象牙質の弱体化が起こるか?
- ㉗リバスクラリゼーションで行なう意図的出血の意義は何か?
- ㉘X線写真で明らかな根尖病変が確認でき、フィステル(fistula: sinus tract)からの排膿もあるが、歯髄電気診断には知覚ありと反応する症例を稀に経験する。このような場合、歯髄はどうなっているのか?に答えます。

4. 移植・再植について

- ㉙歯の移植・再植を成功させるポイントは?に答えます。

5. 歯の移動・その他に関して

- ㉚歯根完成歯の挺出はなぜ起こるのか?
- ㉛ビスフォスフォネート系薬剤関連壊死の臨床症状は何か?
- ㉜ビスフォスフォネート系薬剤関連壊死の診断基準・治療指針は何か?について解説します。

DH Pro.セミナー講師

山崎瑞穂先生による
コラムのコーナー

Mizuka Yamasaki

11月11日(日)、第3期DH Pro.セミナー(ベーシックコース、主催:岡山県保険医協会)の最終講(第6講)が開催されました。

6月の開講から半年間、12名の受講生が自分自身と向き合い、シャープニングやSRPなどの技術の習得に努力してこられました。

最終講で行われた最終試験(筆記試験とシャープニング、マネキン実技テスト)では、マネキン実技テストで間違えてしまい悔しがる受講生や、出来なかったところをすぐに復習している受講生、最終チェックを入念に行う受講生…。症例相談も短い時間の中で沢山の思いが伝わり、12月2日の症例(学習)発表会本番の仕上がりがとても楽しみになりました。

最後に受講生の皆さん前に出てきてもらい、1人ずつ3分間で感想を言っていました。

- ◆自信がなかったシャープニングに自信が持てるようになった
- ◆すぐに諦めてしまう自分と闘ってきた
- ◆意識の高い皆さんについていけるかどうか不安を抱えながら頑張ったことなど、涙、涙に皆さんはおっしゃっていました。

多くの受講生より、この半年間、自分と向き合う時間を通じて技術だけではなくそれ以外のたくさんの素敵なことを学べたと感謝の声をいただくことができました!

第3期 season 2018 DH Pro. Seminar

涙涙…感動の最終日 第6講

私たち講師陣も受講生から沢山のことを学ばせて頂きました。本当にありがとうございました。

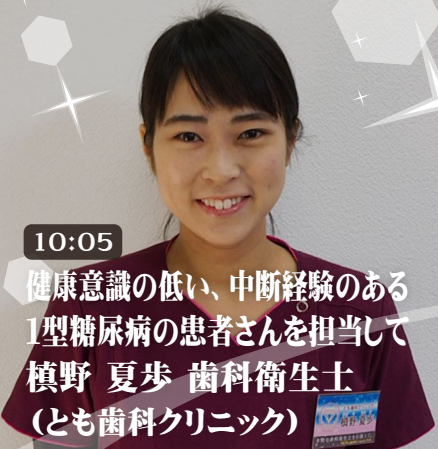
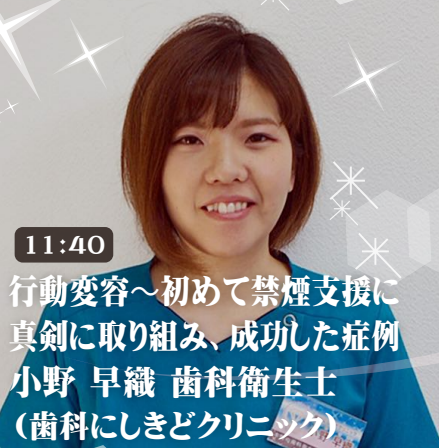
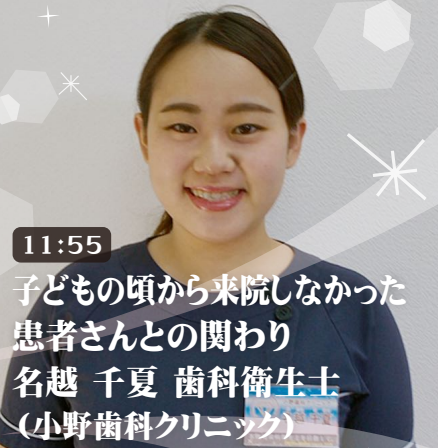
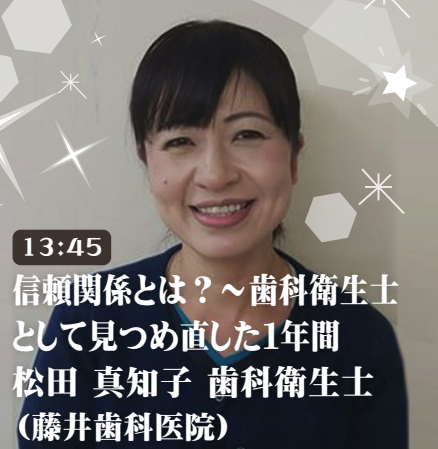
12月2日の症例(学習)発表会まで残りわずかです。

しっかりこの期間を無駄なく悔いなく過ごして頂き、この期間を楽しんでほしいと思います。もちろん、本番までには辛いことや大変なこともあります。その先には大きな達成感があります。今まで見たことのない景色があるはずです。当日までしっかりとサポートさせていただきます。

このコラムをご覧の皆様、もし12月2日のご都合がよろしければ、この半年間頑張っておツコツ準備してきた受講生の前向きな頑張りをプレゼンに見にいらっしやういただけたら嬉しいです。皆様当日お会いできることを楽しみにしております。

12月2日(日)開催、第3期DH Pro.セミナー症例(学習)発表会のご案内を裏面に掲載しています。多くの皆様のご参加をお待ちしています。



 10:05 健康意識の低い、中断経験のある1型糖尿病の患者さんを担当して 槇野 夏歩 歯科衛生士 (とも歯科クリニック)	 10:20 口腔内だけでなく全身状態を診ていくことの重要性を感じた白血病患者の一症例 横山 利香 歯科衛生士 (川西歯科医院)	 10:35 授乳中の慢性歯周炎患者と信頼関係を築きながら治療を進めた症例 松濱 実央 歯科衛生士 (きらり歯科クリニック)	 10:50 初めて担当した慢性歯周炎患者に対して口腔衛生指導に取り組んだ症例 河原 恭子 歯科衛生士 (ひようこ歯科)
 11:10 治療中断からの再起 磯部 優菜 歯科衛生士 (小野歯科クリニック)	 11:25 多くの全身疾患のある患者さんと共にQOLの向上を目指した症例 大森 有佑子 歯科衛生士 (緑川歯科医院)	 11:40 行動変容～初めて禁煙支援に真剣に取り組み、成功した症例 小野 早織 歯科衛生士 (歯科にしきどクリニック)	 11:55 子どもの頃から来院しなかった患者さんとの関わり 名越 千夏 歯科衛生士 (小野歯科クリニック)
 13:00 喫煙している患者に対して苦戦した禁煙指導 小林 未穂 歯科衛生士 (歯科にしきどクリニック)	 13:15 患者さんとの信頼関係を構築していくために考えさせられた一症例 山本 彩 歯科衛生士 (遠藤歯科クリニック)	 13:30 はじめての担当患者さん～不安を抱えている方への対応の大切さを改めて学んだ症例 谷口 由梨 歯科衛生士 (まつお歯科)	 13:45 信頼関係とは？～歯科衛生士として見つめ直した1年間 松田 真知子 歯科衛生士 (藤井歯科医院)



第3期 DH Pro. セミナー 主催：岡山県保険医協会

症例(学習)発表会+山崎瑞穂DH講演会

2018 **12.2** 日

10:00~16:00

イオンモール岡山となり

ピュアリティまきび

歯科医院における歯科衛生士の役割を10年経過症例とともに再考する

講演 山崎 瑞穂 歯科衛生士 (フリーランス歯科衛生士)
岡山県保険医協会 DH Pro. セミナー講師

講演 歯科衛生士が働きやすい環境づくり 木村 秀仁 歯科医師
きむら歯科医院院長



申込方法 / 岡山県保険医協会 **ホームページ** または **メール** にてお申し込み下さい

メールでお申込みの方は件名に12月2日講演会申込み、本文に①医院名、②電話番号、③代表者ご氏名、④参加者全員のご氏名を明記の上、下記メールアドレスまで送信して下さい。

ホームページ <http://okayama-hok.com> **メール** ok.hok.sika@gmail.com



参加無料
どなたでも
ご参加 OK